

## 平成27年度 4月 SSH 活動記録

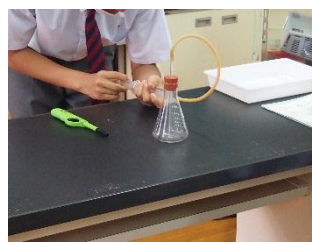
平成27年度4月の球陽高校 SSH の取り組みを紹介します。



### 2015.04 |学校設定科目「SSH 探究Ⅰ（地学講座）」

SSH 探究Ⅰの地学講座第1回目を紹介します！地学の第1回目は研究を始めるのにかかせない「テーマ検討・先行研究調べ」についてです。昨年度のSSH 探究Ⅱで雲を作った先輩方の例を参考に、雲の作り方を調べるところから開始します。本来はテーマ検討（何をテーマに研究をするか）から始めたいところではありますが、地学講座は全3回！あまりゆっくりはできませんので、テーマが決まった状態と仮定して、そのテーマに沿った実験方法をインターネットで調べてもらいました。

調べた結果、理科の実験で有名なフラスコ内で雲を作る方法と、ペットボトル内で雲を作る方法を試しにやってみることにしました。



### 感想

- ・雲は必ず上空にしか発生しないと思っていたけど、ペットボトル・フラスコを使って身近に発生させることができると分かりました。
- ・ペットボトルとエタノールを使った実験ではあんなにはっきりと雲ができるとは思ってなかったのでびっくりしました。
- ・雲について情報を得たうえですぐに実験に移るという点では実際に自分でやって納得がいったし理解も深まったと思います。
- ・こんな簡単に雲が出来るんだと初めて知りました。この教室を雲でいっぱいにするにはどうすれば良いのか不思議に思いました。
- ・大きい雲はどうやってできるのか？など考えたことはなかったのでとても興味が湧きました。

---

## 2015. 04 | 学校設定科目「SSH 探究Ⅱ（テーマ決め）」

昨年度でグループは決めていたので、4月からはいよいよテーマを決める段階に入ります。それぞれのグループが昨年度から考えていた案をグループの仲間と担当先生と一緒に相談しながら煮詰めていきました。テーマがある程度決まっているところは予備実験をして本格的に実験が始まる前の確認作業に入っているなど、どのグループも活気に溢れていました。



---

## 2015. 04 | 学校設定科目「SSH 探究Ⅲ（論文作成）」

3年生は去年のSSH探究Ⅱでの実験成果を論文にまとめる作業に入りました。球陽高校SSHの授業での論文作成は初めてのことばかりで、教師も生徒も四苦八苦しながら論文作成を進めています。全グループが論文の要旨（アブストラクト）を英語で書き、中には論文の中身全てを英語論文にするグループもあります。この3年生が今後の球陽SSHの論文の見本になるような素晴らしい論文をいくつも作ってくれることを期待しています。

